

2021 年 1 月 29 日

株式会社クラレ

「国連グローバル・コンパクト(UNGC)」に署名

株式会社クラレ(本社:東京都千代田区、社長:川原仁)は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト(以下「UNGC」)」に署名し、2020 年 12 月 17 日付で参加企業として登録されました。併せて、UNGC に署名している日本企業などで構成される「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入しました。

UNGC は、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組みです。UNGC に署名する企業・団体は、人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、腐敗の防止に関わる 10 の原則に賛同する企業トップ自らのコミットメントのもと、その実現に向けて努力を継続することが求められます。

クラレグループは、「世のため人のため、他人(ひと)のやれないことをやる」というミッションのもと、1926 年の創立以来、自然環境や生活環境の向上に貢献する事業展開を行ってきました。2019 年には、サステナビリティ・コンセプトの改定とクラレグループの重要課題(マテリアリティ)の見直しを行い、トップマネジメントがその活動を牽引しています。

今回、UNGC に署名し企業姿勢を明確に表明することで、クラレグループの企業ステートメントに基づくサステナビリティ・マネジメントを一層推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【国連グローバル・コンパクトの 10 原則】



■人権	原則 1 : 人権擁護の支持と尊重
	原則 2 : 人権侵害への非加担
■労働	原則 3 : 結社の自由と団体交渉権の承認
	原則 4 : 強制労働の排除
	原則 5 : 児童労働の実効的な廃止
	原則 6 : 雇用と職業の差別撤廃
■環境	原則 7 : 環境問題の予防的アプローチ
	原則 8 : 環境に対する責任のイニシアティブ
	原則 9 : 環境にやさしい技術の開発と普及
■腐敗防止	原則 10: 強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取り組み